

令和7年1月9日 庁議議事要旨

庁議開催日		令和7年1月9日
開催時間		午前8時30分～午前10時
参加者		区長、副区長、教育長、各部長、児童相談所長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与
報告 ①	報告タイトル	区内刑法犯認知状況（令和6年11月末）
	所管部署	危機管理部
	報告内容	11月末現在の区の刑法犯総認知件数・犯罪率・自転車盗認知件数の23区中の順位は、いずれも先月と変化はない。刑法犯総認知件数は昨年同月に比べ63件減であり、減少数は先月に引き続き1位（6か月連続）を記録している。今後も地区ごとの分析を行い、啓発活動を行っていく。区内特殊詐欺認知状況は、先月と同様に件数は減少しているものの、被害額が大きい詐欺が発生しているため、今後も注意喚起を行っていく。
報告 ②	報告タイトル	災害時等における対応態勢
	所管部署	危機管理部
	報告内容	地震・水害などの災害や火災、事故、犯罪等が発生した場合における、庁内の対応態勢についてまとめた。区内で最大震度5強以上を記録した大地震や、気象予報等により区民の生命・財産に影響を及ぶことが予想される水害等の場合は、災害対策本部を設置する。災害対策本部設置に至らない規模の災害は、情報連絡態勢を設置する。その他の事象として、大規模火災・多重事故・大規模犯罪などの発生またはそれらが予想される場合や庁内において要請があった場合は、情報収集を行い、対応していく。
報告 ③	報告タイトル	「東京都による高潮浸水想定区域図の改定」及び「江戸川区水害ハザードマップの改定」
	所管部署	危機管理部
	報告内容	令和6年12月19日、東京都による高潮浸水想定区域図の改定が行われた。高潮浸水想定区域図とは、東京湾沿岸で想定しうる最大規模の高潮による氾濫が海岸等で発生した場合に、東京都内において浸水が想定される区域、想定される浸水の深さ、継続時間を示したものである。この改定に伴い、改定内容を反映させた江戸川区水害ハザードマップの改定を予定している。令和7年3月までにデータ更新を行い、8月に概要版の全戸配布を目指している。
報告 ④	報告タイトル	令和6年度 低所得者支援及び定額減税補足給付金の支給状況（実績報告）
	所管部署	総務部
	報告内容	11月末まで申請可能としていた、令和6年度低所得者支援及び定額減税補足給付金における支給状況を報告する。①住民税均等割非課税者のみで構成される世帯の世帯主及び、世帯全員が令和6年度住民税所得割が課されず、うち少なくとも一人が住民税均等割の課税に該当する世帯の世帯主を対象とした給付額は、1世帯当たり10万円であり、支給率は95.01％（13,551世帯）であった。②前述の給付対象世帯で、同一世帯となっている18歳以下の児童を対象とした給付額は、1児童当たり5万円であり、支給率は96.59％（2,325人）であった。③定額減税しきれない方は、定額減税しきれない額を1万円単位に切り上げて算出した調整給付金を給付し、支給率は98.41％（94,127人）であった。令和5年度給付金からオンライン申請の推進や、なごみの家でのオンライン申請のサポート強化などから、高い支給率に効果を表している。
報告 ⑤	報告タイトル	不足額給付
	所管部署	総務部
	報告内容	令和6年度に実施した「定額減税を補足する給付金」の不足額の給付を行う。①所得税推計額を用いて算定したことにより、結果として支給額に不足が生じた方（約83,000人）を対象に、令和7年6月から不足額を給付する。②定額減税対象外であり、かつ5年度及び6年度非課税世帯等給付金の対象世帯に該当しなかった方（約9,000人）を対象に、令和7年2月から1人当たり原則4万円の給付を開始する。問い合わせにはコールセンターで対応するとともに、広報えどがわや区ホームページ・SNSなどで周知を行う。
報告 ⑥	報告タイトル	年末年始の区内状況
	所管部署	都市開発部、環境部、文化共育部、健康部
	報告内容	年末年始（12月29日～1月3日）における区内各施設の状況をまとめた。葛西臨海公園・水族園の来園者数・大観覧車の利用者数・駐車場利用台数、環七シャトルバス利用者数は、令和元年度並みにまで回復した。自然動物園、ポニーランドの利用状況は前年を上回ったが、令和元年度には届いていない状況だった。宿泊施設の利用状況は、前年度並みだった。その一方で、10月に温浴棟がオープンした塩沢江戸川荘については、スキー客などによる日帰り利用が多くあった。休日・夜間診療については、インフルエンザ流行の影響で昨年度と比べて1.6倍ほど増加した。

令和7年1月9日 庁議議事要旨

庁議開催日		令和7年1月9日
報告 ⑦	報告タイトル	令和6年度 江戸川区物価高騰負担軽減給付金の給付
	所管部署	福祉部
	報告内容	国が実施する「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」の「重点支援地方交付金」を活用した低所得世帯向けの給付を行う。①令和6年度住民税均等割非課税世帯（約82,500世帯）に対し、1世帯当たり3万円を給付する。②同世帯のうち、子育て世帯に子ども1人当たり2万円を上乗せして給付する。また、区独自の施策として「推奨メニュー枠」を活用し、③令和6年度住民税均等割のみ課税世帯（約7,600世帯）に対し、1世帯当たり1万円を給付する。令和7年度1月から対象者へ案内の送付に合わせて、コールセンターでの対応を開始するとともに、広報えどがわや区ホームページ、SNSなどで周知を行う。
イ ベ ン ト ①	報告タイトル	令和6年度 江東5区広域避難推進シンポジウムの開催
	所管部署	危機管理部
	報告内容	江東5区（墨田区、江東区、足立区、葛飾区、江戸川区）広域避難推進シンポジウムが、令和7年1月25日に開催される。江東5区では、荒川の洪水や高潮の氾濫などの大規模水害から安全を確保するために、区外など浸水のおそれがない地域への広域避難が必要になることから、「広域避難の実現に向けて私たちに求められる対応とは何か」について話し合うことが目的である。講演「大規模水害における広域避難の課題～自治体と住民との意識・情報共有～」やパネルディスカッションが予定されている。会場（森下文化センター）での参加のほか、ライブ配信やアーカイブ配信も可能である。
イ ベ ン ト ②	報告タイトル	篠崎文化プラザ第50回企画展示 相田みつをが贈る 心によりそうことば
	所管部署	文化共育部
	報告内容	12月21日～令和7年4月20日の期間、しのぎ文化プラザにて企画展示「相田みつをが贈る 心によりそうことば」が開催される。全期間を第1期～3期に分け、相田みつを作品をテーマごとに入れ替え展示するとともに、参加型展示「親子でコトバあそび」ではクイズやパズルなどで楽しむことができるイベントである。
イ ベ ン ト ③	報告タイトル	令和6年度 「えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト」第22回新作発表会
	所管部署	産業経済部
	報告内容	1月18日と19日、タワーホール船堀にて「えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト」の第22回新作発表会が開催される。区内伝統工芸産業の製品開発・販路開発・PR等の支援を目的とし、伝統工芸者と現役美術大学生と区が連携し平成15年度から続くプロジェクトである。今年度の新作となる8工芸（江戸扇子、江戸風鈴、型小紋など）、計37点の展示を予定している。
イ ベ ン ト ④	報告タイトル	第11回 小松菜まつり 2025の開催
	所管部署	産業経済部
	報告内容	1月18日、アリオ葛西にて「第11回 小松菜まつり2025」を開催する。小松菜関連商品及び新鮮野菜の販売（出店数12店舗）や缶バッジ作成のワークショップ、商店街ヒーロー「エドレンジャー」のヒーローショーなどを予定している。